

大田地区

夏休みふれあい工作“自宅でGO！”



大田公民館にて「夏休みふれあい工作」を8月9日に開催致しました。今年、竹ふみと竹の器を準備し新しい生活様式に沿ってドライブスルー方式で65セット配布しました。



竹は伐採からカット、荒削り、洗浄やバーナー乾燥をしました。

当日は感染予防の為、フェイスシールド、手袋、マスクを装着し念入りに対策をし、検温、名簿記入、受渡をすんなり行いました。例年通り子どもたちに満足してもらえ安堵しました。

立石 智叙



※『子育て応援フェスタ2020』中止のお知らせ
毎年秋に、青少年指導員も参加し、工作教室を開いておりますが、今年新型コロナウイルス感染症の影響により中止が決定いたしました。楽しみにして下さった方には申し訳ございませんが、ご理解ください。

伊勢原市青少年相談室

家庭や学校、友人関係の悩み、心配事や困ったことなどご相談ください。保護者の方からの相談も受け付けています。電話受付は平日の午前9時から午後5時までです。メールでの相談も受け付けます。

- 電話相談
(保護者の方向けダイヤル)
☎0463-94-1030
(青少年用ヤングテレホン)
☎0463-96-0800
- メール相談
young-soudan@isehara-city.jp
(回答に数日かかる場合があります)



〈編集後記〉

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大の為、青少年指導員活動の自粛を行い、県・市のイベントおよび研修会の中止や延期を余儀なくされました。会議も出来ない中で“まどべ”の発行もどうするか? と思案いたしました。青少年指導員の皆様の協力での状況を後世に残す為、発行する事に致しました。新型コロナウイルスに注意を払い、今何が出来るか考え子どもたちの為に頑張ってきたと思います。

広報部会 会長 亀井 道行



©伊勢原市

まどべ

伊勢原市青少年指導員だより

第45号

発行 伊勢原市青少年指導員連絡協議会
編集 広報部会
発行日 令和2年10月
事務局 伊勢原市子ども部青少年課
電話 0463-94-4647
FAX 0463-95-7615
〒259-1188 伊勢原市田中348



♪ こんにちは、伊勢原市青少年指導員です♪
市内各地区の活動やイベントを紹介するよ!



皆様へのメッセージ
青少年指導員連絡協議会会長 錦織 勝



青少年の皆様 伊勢原市青少年指導員連絡協議会会長の錦織です。今年、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、青少年指導員活動のイベントや研修会の中止や延期を余儀なくされ、皆様方にお会いして楽しんで勉強して頂く事が出来ない状況です。各地区の活動においては、皆様方の健康を第一に考え、感染拡大を防止する対策をした上で新しい生活様式に沿ったイベントを実施しており、また今後の計画もしております。皆様と共に青少年指導員もコロナを乗り越え、頑張っ参りますのでご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

高部屋地区

第21回「マスのつかみ取り」は7月より募集を行い、昨年並の人も集まり、後は8月9日の開催を待つだけとなりましたが、世間情勢が…開催するのであればどのような対策で行うか! など、あらゆる可能性を模索、検討をしましたが、結果、今年中止の結論に達しました。



昨年の様子



代替の筆頭候補は「秋のみかん狩り」です。新指導員4人も活動を待ち遠しく感じている様子です。指導員一同、努力を怠らず引き続き企画、検討を進めて参ります。

小泉 孝一





伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

青少年指導員ってどんな人？
☆みんなそれぞれの地域にいるよ！
☆お子さん向けの楽しい地域行事の企画や運営をしているよ！
☆みんなの安全を守るための活動をしているよ！

伊勢原北地区

北地区指導員活動

現在北地区指導員は14人(定数15名)で活動しています。活動内容は毎月第1土曜日に定例会、第3土曜日に夜間パトロールを行い、年に2回(5月・7月)北地区青少年健全育成協議会の会議を開き活動報告ならびに情報交換をしています。



夜間パトロール中



草鞋作り



地域体験学習として、秋は徒歩にて市内史跡巡り、3月には荷造りロープでの草鞋作りを実施し、毎回好評です。又、市の行事や公民館まつりへの積極的な参加もしています。

鈴木 裕也

伊勢原南地区

南地区親子体験学習 芋掘り体験



さつまいも 紅はるかの苗を植えました。



さつまいもの苗の植え方を指導する田中さん



長雨でも元気に育っています。

暑い中草取りに精を出す指導員の皆さん

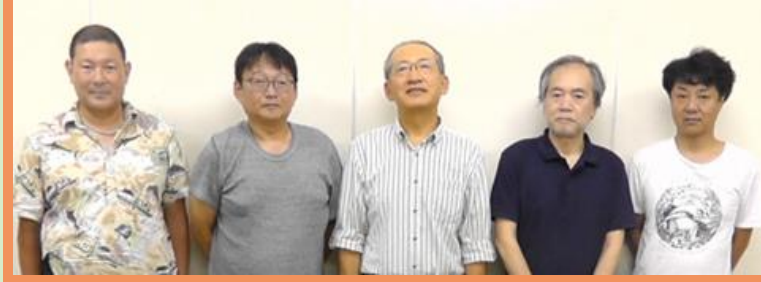
今年はWithコロナのアウトドアでの新しい体験学習事業を考えています。谷戸大竹地区の田中さんの畑の一部を借りてさつまいもの苗を植えました。11月中旬には収穫できます。皆さんお楽しみに。

仲田 均

※本事業は、新型コロナウイルス感染症予防のため予告なく中止とする場合があります。



大山地区 指導員5人衆 紅あずまの苗 すべてイ/シシに喰われる!!



左から 古宮 宏和(大山中地区) 溝呂木 達也(大山上地区・副代表) 金子 豊士(子易上地区・代表) 小川 眞行(大山下地区)、泉谷 明(子易下地区)

指導員の人数は伊勢原市で一番少ないのですが、その分一人ひとりが自分の役割に責任を持ってしっかり取り組んでいます。金子 豊士

なんとか別品種の苗を確保し、『親と子のさつまいも掘り大会』に向けてお芋を育てている大津 勇さん



今、「つる返し」という作業をやっています。これをやらないと成長が悪くなるんです
おいしいお芋になるように、色々と工夫して育てています。ぜひ掘りに来てください。待ってます!

◎『親と子のさつまいも掘り大会』は10月10日(土)10時開催予定です。

比々多地区 少年地域体験学習事業

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中、検討を重ねた結果、12月のウォークラリーはイベントを縮小し、コースの距離も短くして実施しようと考えました。



昨年の様子

7月に2回、コースの下見を行いました。下見ではコースについて様々な角度から点検を行いました。参加者が楽しく回れるか、コースはきつくないか、地元の方の農作業の妨げ(12月はミカンの収穫期)にならないか、参加者の安全性は保たれるか等を、考慮し計画しています。小永井 章

現状の取り組みや活動

成瀬地区では22回の実施実績のある「ナイトウォーク」を新型コロナウイルス感染防止のため、やむなく中止しました。地域の団体や多くの方のサポートも受けて続けてきた行事だけに残念です。

今後、可能であれば10月に成瀬公民館から大山下社までのハイキングを予定しています。

成瀬地区



また、学校が夏休みの期間に延べ10日にわたり指導員各2回参加の、「夏季 愛のパトロール」を実施しました。全体に平穏な状況でした。岩崎 敏昭